

平成 29 年 12 月 8 日

生活支援サポーター各位

～生活支援サロン～ よってけ場

活動レポート Vol. 4

12月8日金曜日、午前10時から役場内大会議室で、第4回「よってけ場」が開催されました。

今年は例年ない大雪の様で、連日除雪に追われ大変な毎日ですが、このような中にも関わらず、これまでで最多（22名）の参加があり、大変うれしかったです。

名前のとおり、都合の良い時に顔を合わせて交流することが目的のサロンですので、これからも気軽に活動を続けることが出来ればと思います。

今回は「さわやか福祉財団」が発行している「新・助け合い体験ゲーム実践編」の第1部、「近隣助け合い体験ゲーム」をしてみました。

様々な項目が書かれたカードの中から、今の自分、または近い将来の自分がやってもらいたい事を選び、それを実際に「やってくれませんか？」と交渉してみる、といった内容のものです。

今回は初めてということもあり、実施後のコメントも含めて説明書のとおり進めてみましたが、なかなか難しかったですね。

マニュアルでは「助け上手」と「助けられ（頼り）上手」のふたつについて、地域の支え合いに必要な要素としてコメント提示が行われており、サロンでもこのふたつについては紹介しました。

今回の活動を通して、これから上砂川町のサロン活動ではもうひとつ、「気付き上手」にも注目して行くのが良いのではないかと感じています。今回のゲームの中で、自分の手札がなかなか減らなかった方々です。





手札が減らなかつた、ということは、
扱い手が居なかつた、ということであ
り、この先の上砂川町では深刻な問題
になってくる、または、既になつてゐる
可能性が大きいということです。それ
らに焦点をあてたサポーターさんは
「気付き上手」なのではないかと思ひ
ます。このあたりについては第5回の
活動でも一緒に確認できればと思いま
す。

後半では、サロン「よってけ場」の基本方針の確認と、イベント計画に必要な「6W2H」について、考える時間を設けました。

この先、色々なイベントを計画するときに、「いつ、どこで、だれが、だれに、なにを、どうする、なぜ、いくら」を整理すると、何かと役立つという事の紹介です。

談話会では色々とヒントになる単語が各班で飛び交っていたので、今後が楽しみです。焦らずに、ゆっくりと形になって行けば良いと考えています。



第5回のメインテーマは「サロンのちらし・広報」になる予定です。現在ちらしの叩き台を作成しています。それについてワイワイと話し合うことが出来ればと思います。また、せっかくの年末ですし、テーマは決めずに楽しく過ごす時間も設けたいと思っていますので、お気軽に参加してください。

なお、19日は大きなイベントと重なっていることが分かりましたので、日程を以下のとおり変更いたします。

第5回 よってけ場

平成 29 年 12 月 20 日 (水) 13:30~15:30

役場内 東棟2階 大会議室

急な変更となり誠に恐縮ですが、ご都合にあわせて是非参加してください。